

「さくら Join」

地域共生のいえ憲章

幼稚園教諭をしてきた私を支えてくれた義母が
病に倒れて外出が困難になりました。
そこで義母のために地域の交流が続けられればと考え、
近隣の方に来ていただき「茶話会」を始めました。

また、子どもの多い地域であるということから、幼稚園教諭をしていたことを生かして
親子でゆったり過ごせる場になればと考え、
「もぐもぐテーブル」も併せて行うことにしました。
親子共に安心して過ごせるような場にできればと思っています。

「さくら Join」とは、桜の地域で
人と人のかかわりをつなげる場にしたい、
ここに来ればホッとできる、心の拠り所になる、
そんな居場所にしたいと思い、名付けました。

そして、できれば多世代の交流ができるような場にな
っていただければいいなと思っています。

あせらず、ゆっくり、じっくり
「さくら Join」を育てていきたいと思っています。

2020年5月

玉真 恵子

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、営利を目的としない地域の公益的なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。一般財団法人世田谷トラストまちづくりは、平成30年度より「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、「さくら Join」玉真恵子さんを支援しました。この憲章は、「さくら Join」の想いをわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。

